

■令和6年度事業計画

公益社団法人奈良市観光協会は、過去数年間にわたり観光情報の発信力強化と組織的な観光プロモーションの展開に注力してきた。それは、新型コロナウイルスの影響下においても途切れることなく継続し、また、イベントや行事のライブ配信、非接触型観光の促進などの新たな活動もスタートさせてきた。

現在、国内観光はインバウンド観光客も含めようやくコロナ前の規模に近づこうとしている。そのような状況下において、奈良市観光協会の一番の責務は、奈良の豊かな観光資源を内外に向けてタイムリーに発信し、より多くの方の来訪を促すことである。さらに「滞在時間の延長と宿泊への誘引」という奈良の長年の課題に対しては、弛まず、そして絶え間なく取り組まなくてはならない。それはコロナの前後を問わず奈良市観光協会の基本路線としてあり続ける。そのために、今後も以下の諸点に留意して活動する。

- 社寺・歴史関係にとどまらない奈良の様々な魅力を発掘し、観光客目線で訴求力のある企画に仕立てること
- 企画ごとにターゲット層を意識しつつも、全体では多種多様な層を対象とすること
- それらの観光情報や誘客企画を継続して最も効果的、かつ可能な限り「旅マエ」の段階で提供すること

令和5年は、ユネスコ世界文化遺産「古都奈良の文化財」の登録25周年という記念の年であった。アフターコロナの観光再始動に際し、1300年にわたり受け継がれてきた貴重な資産を活用できたことは、奈良にとってまたとない幸運であったといえる。続く令和6年は、「大阪・関西万博」開催時に多くの方々に奈良に来ていただける体制の構築に向けて、地元社寺をはじめ、様々な団体・事業者との連携が重要となる。奈良市観光協会はその中において奈良の観光をリードし、奈良市観光の発展に最大限の貢献ができるよう活動を続けていく。

(1) 観光案内所運営事業（奈良市受託事業）

奈良市より市内3カ所の観光案内所の運営を受託する。

奈良市の定める運営方針の元、観光案内機能の拡大と深化により活動の幅を広げ、国内外からの観光客の満足度向上をめざす。今後、観光需要の本格的な復活が期待される中、複雑な観光案内に対しては対面による案内を優先し、一方で定型的な観光案内は自動システムで対応することで、案内業務の効率化と適正な人員配置を実現していく。

■ 奈良市総合観光案内所（J R奈良駅前）

■ 近鉄奈良駅総合観光案内所

近鉄奈良駅総合観光案内所は、奈良県、奈良市、奈良県ビジターズビューロー、近畿日本鉄道（株）と協議会を組織し運営している。

■ 奈良市観光センター「NARANICLE（ナラニクル）」（奈良市中部公民館内）

○ 感染症防止対策は、国・市の施策を今後も遵守していく。

○ 観光案内所におけるコロナ禍中の経験を活かした非接触型観光の推進

市内各所に設置した Wi-Fi パケットセンサーによる人流計測と、観光施設や店舗の協力による各所の混雑情報をモバイル端末や観光案内所のデジタルサイネージ上にリアルタイムで可視化し、観光客の人流過密スポット回避と利便性向上にも寄与していく。

（2） 観光情報提供事業（紙媒体発行）

○ 『ならり』の発行

季節の観光情報や、奈良市観光協会の新しい取り組みなどを紹介する情報誌として、令和6年度秋冬号（8月）及び令和7年度春夏号（2月）を発行する。市内観光案内所並びに連携する各地の観光案内所や各種団体、交通事業者、旅行会社などへ配架・配布を依頼する。各種メディアにも送付し、奈良市観光協会ホームページ、SNSなどの広報手段と連動して知名度・普及度を上げていく。また、目標とする購読層に正しく到達しているかを常に意識し、同時に新たな配付先の開拓にも努める。

○ 『なら^し葉』の発行

年間を通じた奈良市の総合観光情報誌として発行する（3月）。

○ 英語版観光パンフレットの改訂

観光案内所にて需要があるパンフレットの改訂版を制作・発行する。

（3） 観光情報提供事業（デジタル情報）

ホームページ、SNSなどデジタル情報による観光情報の発信を拡充させ、その即時性・速報性を生かして観光情報誌やチラシ・ポスターなどと相互に補完していく。アクセス解析を継続し、効果的な発信と提供情報の最適化をめざす。

○ 奈良市観光協会公式ホームページの運営

観光情報などを中心に提供するホームページを多言語（日・英・繁・簡・韓）で運営する。さまざまな行事・イベントに加え、緊急性・即時性のあるニュースも提供する。また、奈良市観光協会が制作する観光情報誌・マップなどのダウンロード機能も提供する。

「大阪・関西万博」が開幕する令和7年4月を目標に、全面リニューアルを実施し、奈良

市観光協会が市内のさまざまな観光関連情報を集約・発信するための中心的機能の役割を担わせるようにする。

○ チャットボットによる観光案内サービス

訪問者がモバイル端末から観光情報を入手できるよう、奈良市観光協会ホームページにおいて多言語チャットボットサービスを提供し、同時に利用データの解析を実施する。

○ 奈良市観光協会公式フェイスブック／インスタグラムの運営

観光情報やイベント情報、並びに誘客キャンペーンの情報などをホームページと連動させながらタイムリーに発信し、より多くのフォロワーの獲得に努める。記事の一部は英語、繁体字中国語でも発信する。また、観光協会公式キャラクター「しかまろくん」フェイスブック／インスタグラムも運営する。

○ 奈良市観光協会 YouTube チャンネルの運営

○ メールマガジンの配信

奈良市観光協会会員に向けて毎月メールマガジンを配信し、観光協会の取り組みや、観光産業の話題などを紹介し、協会活動に対して会員が理解を深める一助とする。

(4) 観光プロモーション事業（広報宣伝）

広告出稿と取材対応、プレスリリースとプレスイベントの開催などを通じて、積極的に広報宣伝を実施しながら各メディアや民間事業者との関係構築に努めていく。

○ 広告出稿と取材対応

奈良の露出を最大限に高めるため、奈良市観光協会の誘客キャンペーンを中心に、一般紙、ウェブニュース、旅行・カルチャー誌などへの広告出稿や、取材依頼へのきめ細かい対応により、観光情報の広範囲な拡散をめざす。

○ プレスリリースとプレスイベント

誘客キャンペーンや、伝統行事・観光行事のプレスリリースをタイムリーに全国配信し、ホームページでも公開する。また、キャンペーン実施時には適宜プレス関係者などを現地に招待し広報効果を高めていく。

○ 首都圏における広報活動

大手旅行会社や鉄道事業者と密接に連携して実施する。また、東京駅に隣接する民間観光案内所において、年間を通じて奈良の観光情報を発信するほか、誘客イベントも開催する。

(5) 観光誘客キャンペーン事業（オリジナル企画による誘客活動）

夏秋冬春と年間を通じて誘客キャンペーンを展開し、観光客の滞在時間延長と宿泊誘引、並びに新たなファン層の開拓に努める。観光情報誌『ならり』、各種SNS、観光協会主催

ツアー『奈良満喫体験』と連動させ、市内各団体や交通事業者、旅行会社とも連携する。

○夏の誘客キャンペーン事業（7月中旬～8月）

新企画として奈良市内の特定エリアを巡る『奈良 Go Round』を開始する。令和6年度は初回テーマとして高畑地区を「文化人が愛した高畑レトロさんぽ」と題し紹介する。

○『奈良・西ノ京ロータスロード』（6月14日～8月12日）

奈良市西ノ京に位置する西大寺・喜光寺・唐招提寺・薬師寺を「蓮」をテーマに巡る共通拝観券企画は11年目を迎える。西ノ京のプロモーションのみならず、早朝企画による前泊への誘引と、奈良公園周辺に集中する観光客の市内回遊をめざす。また、共通拝観券のオンライン販売を継続し、初の試みとしてインバウンド観光客への販売も開始する。

○『鹿寄せ』

飛火野において、奈良の朝の風物詩として定評のある行事を夏季及び冬季に実施する。

○『新日本三大夜景奈良若草山トワイライト・夜景観賞バス』

若草山からのトワイライト（夕景）と、新日本三大夜景に選ばれた夜景を観賞するため、奈良市街と若草山山頂を結ぶ専用バスを運行する。夏季及び秋季に実施する。

○『ちゃちゃちゃ大和茶』（夏のグルメフェア）

地元飲食店と協力し、昨年好評だった「大和茶」をテーマとした期間限定特別メニュー企画を実施する。

○第5回『秋夜の奈良旅』事業（11月）

秋季の強力な宿泊誘引材料として、過去4年間いずれも好評だった世界遺産社寺の夜間参拝と関連企画を実施して、正倉院展期間中の賑わいを同展終了後も持続させる。

○冬の誘客キャンペーン事業（1月～2月）

一昨年、昨年と冬季閑散期の誘客企画として大変有効であった「ならまち」「きたまち」諸寺の期間限定特別御朱印と特別拝観企画である『路地ぶら ならまち・きたまち』を実施する。地元店舗の紹介をからめ、社寺拝観のみならず地域全体への誘客をめざしていく。

○ユネスコ世界文化遺産「古都奈良の文化財」関連事業

登録25周年を迎えた令和5年度に引き続き、奈良が誇る貴重な文化財である世界遺産六社寺に協力を頂き、「世界遺産」を奈良全体の観光促進の機会として発信する。実施に際しては、奈良市、奈良商工会議所、交通事業者、大手旅行会社などと連携していく。

○『ならいちごまみれ』（冬のグルメフェア）

地元飲食店と協力し、昨年好評だった旬の「奈良産いちご」をテーマとした期間限定特別メニュー企画を実施する。

○『春のおでかけ誘客キャンペーン』事業（3月）

桜シーズンに桜開花情報の発信と合わせて実施する。

○観光庁「オーバーツーリズムの未然防止/抑制による持続可能な観光推進事業」補助金採択事業

観光客の奈良公園周辺への集中緩和と、若草山山頂、並びに西ノ京・平城宮跡方面への市内回遊/分散を促す事業を実施し、滞在時間の延長をめざす（夏季～年末）。

また、季節を問わず以下の事業を実施する。

○『奈良しゅわボール』事業

奈良市飲食店組合や民間事業者の協力により、清酒発祥の地・奈良の知名度向上のために、奈良産の地酒をさまざまなソーダで割った「奈良しゅわボール」（奈良市観光協会による登録商標取得済）の普及に努める。

○『デジタル再生古地図』事業

令和4年度に制作した、「ならまち」「きたまち」のデジタル再生古地図を活用したツアー企画などを一般観光客や修学旅行関係者へ販売し、誘致活動を展開する。

○柳生を中心とする奈良市東部地区の観光振興を実施する。

○他団体連携事業

「大阪・関西万博」の開催を念頭に、奈良県、奈良市、奈良商工会議所及び県内他市町村などと連携し、万博開催時により多くの方に奈良に訪問いただけるよう広域の誘客活動を展開していく。

（6）海外プロモーション事業

コロナ後の訪日インバウンド観光客需要の復活と、「大阪・関西万博」の開催を見すえ、奈良市、奈良商工会議所などと連携してインバウンド観光客の誘致活動に取り組む。共通の活動重点国としてオーストラリアを選定する。

○オーストラリア現地での展示会、商談会に各団体協力して出展し、現地の事業者、一般客へ直接奈良の観光をアピールしていく。

○市内観光案内所などで需要のあるインバウンド向け英語版観光案内パンフレットを発行し（前記）、英語版フェイスブック／インスタグラムも充実させる。

○中国語繁体字フェイスブックを運営し、台湾・香港での情報発信に努める（前記）。

○インバウンド観光客への販売を念頭に、市内の観光素材を活用した新ツアーを造成する。また、『奈良・西ノ京ロータスロード』共通拝観券の海外向け販売を開始する（前記）。

（7）修学旅行誘致事業

奈良の観光に大きな位置を占める修学旅行の誘致活動を、奈良市、奈良市旅館ホテル組合などと協力しながら実施する。活動対象地域・学校の分析を継続し効果的に活動する。

○来訪が見込める地域の学校、教育委員会、学校長会、旅行会社などを訪問し、誘致活動と

情報収集を行う。活動に際しては、令和4年度制作の『奈良市教育旅行ワークブック』、及び令和2年度制作の『奈良ならではの歴史&文化&オモシロ体験型教育旅行』の2種の冊子を中心に、市内で体験できるプログラムなどを学校関係者、旅行会社などに紹介する。

- 奈良来訪を計画する学校の下見受け入れや、宿泊施設への僧侶の出張法話を提供する
- 奈良市内での班別学習時に活用できる体験ツールとして、『デジタル再生古地図』を学校単位で販売する（前記）。
- 市内飲食店の協力で、奈良市内での班別行動時の昼食に利用できる「ミールクーポン」を制作・販売し、生徒が限られた時間内で有効に奈良を学習できる体制作りを行う。
- 「奈良新しい学び旅推進協議会」と連携し、奈良が誇る世界遺産と、「1300年前からSDGsのコンセプトを体現してきた町・奈良」を発信するために活動する。

(8) 社寺関連・地元関連事業

○ 伝統行事等

奈良を代表する行事である「薪御能」「奈良大文字送り火」「采女祭」の保存会事務局として、行事の円滑な実施に努める。また、各行事の認知度向上に努め、伝統行事による観光客誘致につなげていく。

行事	日時	実施場所	役割
薪御能	5月17・18日	春日大社・興福寺	保存会事務局
奈良大文字送り火	8月15日	高円山	保存会事務局
采女祭	9月17日	JR 奈良駅～猿沢池	保存会事務局
第889回 春日若宮おん祭	12月17日	・登大路園地棧敷席 (奈良県委託事業) ・松の下式棧敷席 (主催事業)	特別棧敷席運営
春日の大とんど	1月25日	飛火野	春日大社共催
第11回 珠光茶会	2月上旬	市内各社寺	実行委員会事務局

- その他、市内各社寺の行事への支援と広報協力を実施する

(9) その他の主な誘客活動

○ 『NARA CITY コンシェルジュ』事業

- 第5代 NARA CITY コンシェルジュ（3名）は、各種イベント、行事に参加して奈良市観光のPRに努める。また、公式ブログ、ツイッター、インスタグラムの運営と動画配信などにより知名度の向上に取り組む。

- 第6代 NARA CITY コンシェルジュ（3名）を募集し、選考委員会による公正な審査により選出する。

○ 奈良市観光協会公式キャラクター『しかまろくん』による情報発信事業

以下の事業により奈良市観光のPRに努める。

- 「しかまろくん」着ぐるみの各種イベントへの参加、街頭グリーティング
- 「しかまろくん」フェイスブック／インスタグラム運営（前記）
- 「しかまろくん」キャラクターグッズの制作と販売（一部自主制作・販売）

（10） 奈良市観光協会の自主収益事業

観光協会の財務強化をめざし、主に以下の収益活動を積極的に実施する。得られた収益の一部は観光関連の公益活動の財源として還元される。

○ 『奈良満喫体験』ツアーの企画・販売

オリジナルツアーブランド『奈良満喫体験』を展開する。奈良ならではの社寺関連企画に加えて、奈良観光の多様さとユニークさを強調した市全域をカバーする企画を盛り込む。一般の旅行商品には無い特徴ある内容とし、新たな奈良ファンの獲得と滞在時間延長のきっかけになることをめざす。

観光体験予約サイト「NARAタイム」にて予約受付・管理を行う。

○ 手荷物預かり事業

奈良市総合観光案内所（JR奈良駅前）において観光客の手荷物預かりを実施する。

インバウンド観光客の利便性向上のためQRコード決済を導入している。

○ 観光案内所において「しかまろくん」キャラクターグッズ、バス乗車券、ポスターなどを販売する。

○ 「しかまろくん」キャラクターグッズの各制作業者からデザイン使用料及び商品化ライセンス料を徴収する。

○ 「しかまろくん」デザインのカレンダー、年賀状などを自主制作・販売する。

○ 「しかまろくん」着ぐるみのイベント出演料を徴収する。

（11） その他の事業

○ アイドリングストップ乗務員休憩所の運営（奈良市受託事業）

春日大社、薬師寺、唐招提寺駐車場にて、アイドリングストップ乗務員休憩所を運営する。

○ 姉妹都市連携事業

福島県郡山市、福井県小浜市など奈良市と姉妹・友好関係にある都市との交流を深めるため、双方の行事への使節団の派遣・受け入れなどを行う。

- 「おもてなし民間トイレ」
観光客の利便性向上のため、民間事業者などの協力で観光客が利用できる「おもてなし民間トイレ」を設置・運営する。
- 全国高等学校ラグビーフットボール大会における宿泊誘致事業
奈良県並びに奈良市旅館ホテル組合と連携し、大会出場校の奈良市内宿泊誘致に努める。
また、滞在中の練習会場の確保と練習日程の調整を担当する。
- 関係団体共同事業
奈良マラソン実行委員会、東海自然歩道連絡協会、奈良の鹿愛護会など各団体の委員、理事などとして広く奈良市観光の振興に努める。
- 観光地における観光 DX 化推進の検討
奈良市観光協会が将来的に地域の総合的な観光産業の発展をリードするため、奈良市中心部におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）導入による観光マーケティング強化の取り組みを奈良市と密接に連携しつつ実施する。

以上

令和6年度予算（予定正味財産増減計算書）

令和6年4月1日

（単位：円）

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費				
正会員受取会費	9,000,000	9,000,000		既会員740口、新規会員10口
事業収益				
販売事業収益	5,280,000	3,518,000	1,762,000	
特別観覧席収益	5,270,000	5,617,000	-347,000	おん祭栈敷席
手荷物預かり事業収益	4,700,000	1,000,000	3,700,000	利用者増加
観光情報提供事業収益	1,480,000	1,480,000		観光情報誌広告料
ロイヤリティ事業収益	6,600,000	3,500,000	3,100,000	ライセンス料増額
旅行事業収益	11,650,000	5,700,000	5,950,000	拝観料の処理変更に伴う増
カフェ運営協力収益	2,445,000	2,445,000		
NARANICLE運営事業収益	1,512,000	1,512,000		レストラン運営共益費見合い
記念事業収益				
共通拝観券収益	8,000,000		8,000,000	世界遺産共通拝観券
受取補助金等				
受取国庫補助金	20,000,000		20,000,000	観光庁補助事業
受取奈良市補助金	223,330,000	181,500,000	41,830,000	観光庁補助事業、インバウンド対応等の増
受取奈良市受託料	84,134,000	134,194,000	-50,060,000	世界遺産事業、観光案内所事業等の減
受取負担金				
受取民間負担金	7,337,000	6,903,000	434,000	出向人件費負担金等
雑収益				
受取利息	1,000	1,000		
雑収益	132,000	132,000		外貨両替機協力金収入
経常収益計	390,871,000	356,502,000	34,369,000	
(2) 経常費用				
事業費				
役員報酬	8,082,000	8,082,000		
給料手当	109,591,000	117,918,000	-8,327,000	観光案内所人員の減
臨時雇賃金		220,000	-220,000	
福利厚生費	22,741,000	23,580,000	-839,000	
旅費交通費	8,978,000	7,018,000	1,960,000	海外での現地プロモ再開
通信運搬費	3,099,000	2,632,000	467,000	
会議費	50,000	140,000	-90,000	
交際費	560,000	480,000	80,000	
減価償却費	1,000	266,000	-265,000	備品・ソフトウェア償却終了
消耗什器備品費		165,000	-165,000	
消耗品費	2,463,000	2,273,000	190,000	
修繕費	1,263,000	1,311,000	-48,000	
印刷製本費	6,747,000	4,169,000	2,578,000	多言語パンフレット増刷
燃料費	143,000	178,000	-35,000	
光熱水料費	10,328,000	10,326,000	2,000	
賃借料	11,554,000	11,112,000	442,000	
保険料	824,000	711,000	113,000	
諸謝金	20,450,000	10,878,000	9,572,000	拝観料（世界遺産事業・旅行事業）等の増
租税公課	5,351,000	10,696,000	-5,345,000	奈良市受託事業減
支払負担金	1,351,000	533,000	818,000	
諸会費	144,000	144,000		
支払補助金	23,935,000	23,935,000		
支払寄付金	87,000	87,000		
委託費	116,140,000	84,761,000	31,379,000	観光庁補助事業による増
支払手数料	397,000	561,000	-164,000	
広報宣伝費	8,677,000	8,391,000	286,000	
雑費	3,104,000	2,196,000	908,000	
管理費				
役員報酬	918,000	918,000		
給料手当	14,431,000	13,731,000	700,000	
福利厚生費	2,993,000	2,843,000	150,000	
研修費	300,000	310,000	-10,000	
会議費	814,000	934,000	-120,000	
交際費	50,000	50,000		
旅費交通費	497,000	475,000	22,000	
通信運搬費	378,000	330,000	48,000	
減価償却費		65,000	-65,000	ソフトウェア償却終了
消耗品費	439,000	391,000	48,000	
修繕費	21,000	22,000	-1,000	
印刷製本費	102,000	128,000	-26,000	
燃料費	17,000	22,000	-5,000	
光熱水料費	41,000	43,000	-2,000	
賃借料	937,000	976,000	-39,000	

令和6年度予算（予定正味財産増減計算書）

令和6年4月1日

（単位：円）

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
保険料	35,000	34,000	1,000	
租税公課	115,000	115,000		法人税等
諸会費	411,000	296,000	115,000	会費減免措置終了による増
支払手数料	547,000	321,000	226,000	教育旅行クーポン精算振込手数料増
委託費	1,755,000	1,725,000	30,000	士業顧問料・相談料等
雑費	10,000	10,000		
経常費用計	390,871,000	356,502,000	34,369,000	
評価損益等調整前当期経常増減額				
評価損益等計				
当期経常増減額				
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計				
(2) 経常外費用				
経常外費用計				
当期経常外増減額				
他会計振替前当期一般正味財産増減額				
税引前当期一般正味財産増減額				
当期一般正味財産増減額				
一般正味財産期首残高	32,151,527	32,151,527		
一般正味財産期末残高	32,151,527	32,151,527		
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高	2,057,415	2,057,415		
指定正味財産期末残高	2,057,415	2,057,415		
III 正味財産期末残高	34,208,942	34,208,942		

令和6年度予算（予定正味財産増減計算書内訳表）

令和6年4月1日

予算報告用

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計			収益事業会計			その他事業会計				法人会計	内部取引消去	合 計
	公益事業1	共通（公益）	小 計	収益事業1	共通（収益）	小 計	その他事業1	その他事業2	共通（その他）	小 計			
I 一般正味財産増減の部													
1. 経常増減の部													
(1) 経常収益													
受取会費		4,500,000	4,500,000				450,000	450,000		900,000	3,600,000		9,000,000
正会員受取会費		4,500,000	4,500,000				450,000	450,000		900,000	3,600,000		9,000,000
事業収益	1,750,000		1,750,000	37,187,000		37,187,000							38,937,000
販売事業収益	270,000		270,000	5,010,000		5,010,000							5,280,000
特別観覧席収益				5,270,000		5,270,000							5,270,000
手荷物預かり事業収益				4,700,000		4,700,000							4,700,000
観光情報提供事業収益	1,480,000		1,480,000										1,480,000
ロイヤリティ事業収益				6,600,000		6,600,000							6,600,000
旅行事業収益				11,650,000		11,650,000							11,650,000
カフェ運営協力収益				2,445,000		2,445,000							2,445,000
NARANICLE運営事業収益				1,512,000		1,512,000							1,512,000
記念事業収益	8,000,000		8,000,000										8,000,000
共通拝観券収益	8,000,000		8,000,000										8,000,000
受取補助金等	209,595,000	94,622,000	304,217,000		7,412,000	7,412,000	2,548,000	1,158,000		3,706,000	12,129,000		327,464,000
受取国庫補助金	20,000,000		20,000,000										20,000,000
受取奈良市補助金	105,461,000	94,622,000	200,083,000		7,412,000	7,412,000	2,548,000	1,158,000		3,706,000	12,129,000		223,330,000
受取奈良市受託料	84,134,000		84,134,000										84,134,000
受取負担金	250,000		250,000								7,087,000		7,337,000
受取民間負担金	250,000		250,000								7,087,000		7,337,000
雑収益				132,000		132,000					1,000		133,000
受取利息											1,000		1,000
雑収益				132,000		132,000							132,000
経常収益計	219,595,000	99,122,000	318,717,000	37,319,000	7,412,000	44,731,000	2,998,000	1,608,000		4,606,000	22,817,000		390,871,000
(2) 経常費用													
事業費	229,751,000	101,724,000	331,475,000	21,949,000	7,944,000	29,893,000	2,863,000	1,829,000		4,692,000			366,060,000
役員報酬		7,407,000	7,407,000		297,000	297,000	189,000	189,000		378,000			8,082,000
給料手当	35,382,000	67,003,000	102,385,000		5,467,000	5,467,000	994,000	745,000		1,739,000			109,591,000
福利厚生費	7,107,000	14,116,000	21,223,000		1,152,000	1,152,000	209,000	157,000		366,000			22,741,000
旅費交通費	4,021,000	2,675,000	6,696,000	1,934,000	218,000	2,152,000	40,000	90,000		130,000			8,978,000
通信運搬費	2,113,000	356,000	2,469,000	589,000	29,000	618,000	8,000	4,000		12,000			3,099,000
会議費	50,000		50,000								50,000		50,000
交際費	510,000		510,000								50,000		560,000
減価償却費	1,000		1,000										1,000
消耗品費	1,828,000		1,828,000	635,000		635,000							2,463,000
修繕費	1,084,000	162,000	1,246,000		13,000	13,000	2,000	2,000		4,000			1,263,000
印刷製本費	3,822,000	790,000	4,612,000	2,050,000	64,000	2,114,000	12,000	9,000		21,000			6,747,000
燃料費		129,000	129,000		11,000	11,000	2,000	1,000		3,000			143,000
光熱水料費	8,461,000	320,000	8,781,000	1,512,000	26,000	1,538,000	5,000	4,000		9,000			10,328,000
賃借料	2,213,000	7,287,000	9,500,000	1,265,000	595,000	1,860,000	108,000	86,000		194,000			11,554,000
保険料	96,000	272,000	368,000	427,000	22,000	449,000	4,000	3,000		7,000			824,000
諸謝金	15,585,000		15,585,000	4,865,000		4,865,000							20,450,000
租税公課	4,721,000	600,000	5,321,000	30,000		30,000							5,351,000
支払負担金	1,200,000		1,200,000							151,000			1,351,000
諸会費										144,000			144,000
支払補助金	23,935,000		23,935,000							87,000			23,935,000
支払寄付金										87,000			87,000
委託費	109,987,000	607,000	110,594,000	5,480,000	50,000	5,530,000	9,000	7,000		16,000			116,140,000
支払手数料	154,000		154,000	243,000		243,000							397,000
広報宣伝費	7,427,000		7,427,000	1,250,000		1,250,000							8,677,000
雑費	54,000		54,000	1,669,000		1,669,000	1,281,000	100,000		1,381,000			3,104,000
管理費											24,811,000		24,811,000
役員報酬											918,000		918,000
給料手当											14,431,000		14,431,000
福利厚生費											2,993,000		2,993,000
研修費											300,000		300,000
会議費											814,000		814,000
交際費											50,000		50,000

令和6年度予算（予定正味財産増減計算書内訳表）

令和6年4月1日

予算報告用

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計			収益事業会計			その他事業会計				法人会計	内部取引消去	合 計
	公益事業1	共通（公益）	小 計	収益事業1	共通（収益）	小 計	その他事業1	その他事業2	共通（その他）	小 計			
旅費交通費											497,000		497,000
通信運搬費											378,000		378,000
消耗品費											439,000		439,000
修繕費											21,000		21,000
印刷製本費											102,000		102,000
燃料費											17,000		17,000
光熱水料費											41,000		41,000
賃借料											937,000		937,000
保険料											35,000		35,000
租税公課											115,000		115,000
諸会費											411,000		411,000
支払手数料											547,000		547,000
委託費											1,755,000		1,755,000
雑費											10,000		10,000
経常費用計	229,751,000	101,724,000	331,475,000	21,949,000	7,944,000	29,893,000	2,863,000	1,829,000		4,692,000	24,811,000		390,871,000
評価損益等調整前当期経常増減額	-10,156,000	-2,602,000	-12,758,000	15,370,000	-532,000	14,838,000	135,000	-221,000			-86,000		
評価損益等計													
当期経常増減額	-10,156,000	-2,602,000	-12,758,000	15,370,000	-532,000	14,838,000	135,000	-221,000			-86,000		-1,994,000
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益													
経常外収益計													
(2) 経常外費用													
経常外費用計													
当期経常外増減額													
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-10,156,000	-2,602,000	-12,758,000	15,370,000	-532,000	14,838,000	135,000	-221,000			-86,000		-1,994,000
税引前当期一般正味財産増減額	-10,156,000	-2,602,000	-12,758,000	15,370,000	-532,000	14,838,000	135,000	-221,000			-86,000		-1,994,000
当期一般正味財産増減額	-10,156,000	-2,602,000	-12,758,000	15,370,000	-532,000	14,838,000	135,000	-221,000			-86,000		-1,994,000
一般正味財産期首残高													32,151,527
一般正味財産期末残高	-10,156,000	-2,602,000	-12,758,000	15,370,000	-532,000	14,838,000	135,000	-221,000			-86,000		32,151,527
II 指定正味財産増減の部													
当期指定正味財産増減額													
指定正味財産期首残高	49,766		49,766								2,007,649		2,057,415
指定正味財産期末残高	49,766		49,766								2,007,649		2,057,415
III 正味財産期末残高	-10,106,234	-2,602,000	-12,708,234	15,370,000	-532,000	14,838,000	135,000	-221,000			-86,000		34,208,942

事業 年度	自	令和6年4月1日	法人コード	A021692
	至	令和7年3月31日	法人名	公益社団法人奈良市観光協会

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入れの予定		なし		
事業 区分	番号	借入先	金額	用途
			円	

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		なし		
事業 区分	番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額	資金調達方法 又は取得資金の用途
			円	